

# 衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

**わたしはブレない未来に責任**

プロフィール

昭和23年、秋田県生まれ  
法政大卒  
横浜市議、衆議院当選6回  
総務大臣時代に「ふるさと納税」を創設  
現在、内閣官房長官

趣味：溪流釣り・ウォーキング  
アルコール：全然ダメ  
座右の銘：意志あれば道あり  
著書：政治家の覚悟  
官歴を動かせ

## 景気回復、この道しかない。官房長官として、この国を前へ前へ

**経済再生・雇用創出**  
デフレからの脱却を最優先に、経済の好循環をより確かなものにし、雇用を創出し所得を増やします

**安心・信頼の社会保障**  
子どもからお年寄りまで、自助自立を基本に弱い立場の人には、しっかりと援助の手を差し伸べます

**女性が輝く社会**  
待機児童解消、職場復帰・再就職支援、女性管理職増加など、子どもを産み育てながら活躍できる社会を築きます

**教育再生・若者支援**  
人づくりは国づくり。世界で活躍できる人材育成と規範意識を身につける教育、若者の挑戦を支援します

**活力ある地方の創生**  
東京一極集中に歯止めをかけ、企業の地方進出を応援し、ふるさと納税拡充などで魅力ある地方を創生します

**復興・防災**  
東日本大震災からの復興を加速し、豪雨や大雪、地震などの災害から国民の命を守る防災対策を強化します

**外交・安全保障**  
日米を基軸として安保法制を確立。中露韓や東南アジア諸国との関係を強化し、積極的平和外交を推進します

**改革を果敢に実行**  
無駄を徹底的に撲滅。国家戦略特区を突破口に、四十数年ぶりの米の減反廃止など「右往左来」規制を打ち破ります



自民党公認 神奈川県第2区

**すがが** 義偉

政権発足以来、内閣官房長官として安倍総理と二人三脚でこの国を前に前に進めてきました。このように働けるのも、私を信じ、国政に送り続けていただいた、西区・南区・港南区の皆様のおかげです。大都市横浜でも、自然豊かな地方でも、個性を活かした魅力溢れるまちづくりができる。誰もが誇りを持って活躍できる。そんな活力ある日本を築き上げます。

横浜市議会議員出身であることを誇りに、必ずや皆様の期待に応え、結果を残してまいります。

- ◆経済を再生**  
アベノミクスの三本の矢で一変。8千円台半ばの株価は2倍の1万7千円台に  
雇用も100万人増、有効求人倍率1.1倍は22年ぶりの高水準  
外国人観光客200万人増で過去最高の1000万人達成、今年約1300万人へ  
今年4月の旅行収支は大阪万博以来44年ぶりの黒字
- ◆外交の立て直し**  
官民挙げた取り組みで56年ぶりのオリンピック・パラリンピック招致に成功  
緊密な日米関係が復活。日中首脳間で戦略的互恵関係を確立、不測の事態を防ぐ「海上連絡メカニズム」構築で一致  
首脳外交により鉄道や空港といったインフラの輸出が3倍の9兆円に
- ◆年金・社会保障の安定**  
株高により国民の大切な年金積立金が運用により約29兆円増える  
景気回復による税収増などで、社会保障を充実しつつ、目標を上回る6.9兆円の財政健全化を実現
- ◆女性の活躍を推進**  
女性の就業者数が80万人増加  
待機児童解消に向け、20万人分の保育の受け皿を拡大。今後3年間でさらに20万人を整備。放課後児童クラブも30万人分拡大  
来年度採用の国家公務員のうち、内定者の約35%が女性に

## 消費税10%先送りではなく、きっぱり中止を

安倍政権と対決 日本共産党へのご支持を

私は、反戦平和「国民が主人公」を命がけて貫いた日本共産党を知り、二度と戦争する国にさせてはならないと党に入りました。安倍政権のもと、増税、秘密保護法強行、原発再稼働など、命そのものを脅かす政治がすすまっています。政党助成金の無駄遣いも許せません。安倍政権の暴走政治と正面対決し、対案を示し、増税ストップ、若者を戦地に送らせない、平和とくらしを守ります。教育費の増額で、誰もが安心して学べる日本に。国民のみならず政治を動かす番です。

**消費税率に2つの改革**  
日本共産党は、消費税率に頼らない、暮らしと経済を立て直す2つの改革を提案しています。

- 1 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
- 2 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

この2つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

**暮らし第一で経済を立て直す3つの提案**

- 1 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- 2 社会保障切り捨てから充実へ
- 3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

「海外で戦争する国づくり」や「憲法9条を生かした平和外交を」集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目・耳・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤回させます。

**再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」**  
福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

**金権政治ノ一、政党助成金廃止**  
「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりたい。

**国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を**

比例代表 日本共産党 くださき

党2区 国政対決委員長  
広島大学教育学部卒、8年間小学校教諭、生徒、おやこ劇場、国連NGO新日本婦人の会で活動。神奈川県第2区、元港南区委員長。趣味は映画観賞とガーデニング。  
みわ智恵美 検索 <http://www.miwa-chiemi.jp/>



日本共産党

**みわ智恵美**

三輪 ちえみ

## 生活者のための政治を、取り戻す!

円安によるコスト増で商売やっていけないよ...

負担は増えるのに収入が増えない!

正規雇用にならないから将来が不安です...

あなたの悩みや疑問をお聞かせください。

事故が収束してないのに、原発を再稼働するの?

TPPIに参加すると医療費が高くなるんだって!



生活の党公認

**おかもと幸三**

生活の党は国民の「いのち」、「くらし」、「地域」の3つを守ることを政治の最優先課題としており、私自身も国民が幸せに生きていける国家づくりに全力を尽くします。

**国民のいのちと生活と仕事を守る政治**

**あらゆる地域の産業と文化を守る政治**

**約束を守る政治**

国民の生活が第一 **生活の党** 比例代表も **生活の党** People's Life Party

●おかもと幸三 プロフィール  
昭和35年5月27日生まれ  
51年3月 中野区立第十中学校卒業(3年生前期生徒会長)  
54年3月 東京都立西高等学校卒業  
59年3月 早稲田大学商学部卒業(2~4年生同基幹部主幹)(3~4年生マーケティングゼミ幹事)  
59年4月 住友信託銀行(現 三井住友信託銀行)入社